

2020年3月9日

受益者の皆様へ

岡三アセットマネジメント株式会社

当社投資信託の基準価額の下落について

国内外の株式・リート市場の下落や外国為替市場での円高進行等を受けて、以下の当社投資信託の2020年3月9日の基準価額が大きく下落しましたので、お知らせいたします。

○ 基準価額および騰落率等 (3月9日現在)

ファンド名	愛称	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%) ※
日本ニューテクノロジー・オープン	地球視点	12,869	-878	-6.39
新経済成長ジャパン		8,632	-533	-5.82
ニッポン創業経営者ファンド	リーダーズ	8,114	-685	-7.78
日本中小型ディスカバーオープン		15,487	-1,184	-7.10
J P X日経400プラスにいがた・アクティブ	匠の逸品	8,633	-512	-5.60
日本優良成長株オープン (米ドル投資型)	スマートジャパン (米ドル投資型)	7,917	-847	-9.66
日本優良成長株オープン (円投資型)	スマートジャパン (円投資型)	8,269	-502	-5.72
日本新生ファンド	ライジングパワー	13,640	-864	-5.96
日本バリュースターオープン	経営進化論	8,317	-511	-5.79
インフラ関連日本株式ファンド	インフラレボリューション	6,934	-426	-5.79
中小型成長株オープン	スモール・モンスターズ・ジャパン	14,551	-1,505	-9.37
ニッポン成長株オープン	一等星	7,518	-708	-8.61
日本インバウンドオープン		9,916	-559	-5.34
日本グロースオープン		6,328	-415	-6.15
日本好配当割安株オープンII	竹取物語	7,358	-405	-5.22

ファンド名	愛称	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%) ※
JPX日経インデックス400・コアプラス		8,221	-482	-5.54
日本の未来図（米ドル投資型）		10,286	-1,091	-9.59
日本の未来図（円投資型）		10,628	-649	-5.76
アジア・オセアニア好配当成長株オープン （毎月分配型）		1,622	-109	-6.30
チャイナ・ロード	西遊記	8,434	-495	-5.54
米国バイオ&テクノロジー株オープン		9,400	-506	-5.11
アジアセレクト・インフラ関連株オープン		7,481	-415	-5.26
アジア・オセアニア好配当成長株オープン （1年決算型）		10,916	-733	-6.29
東南アジア成長株オープン	アセアン・ドリーム	8,276	-444	-5.09
欧州連続増配成長株オープン		10,825	-610	-5.33
先進国連続増配成長株オープン		13,324	-736	-5.23
シェール関連株オープン		5,699	-611	-9.68
米国連続増配成長株オープン	女神さま・オープン	13,462	-771	-5.42
米国連続増配成長株オープン（3ヵ月決算 型）	女神さま・オープン （3ヵ月決算型）	8,793	-508	-5.46
次世代モビリティオープン（為替ヘッジなし）		8,766	-565	-6.06
成長国通貨・国際機関債オープン	世界にエール	4,297	-274	-5.99
ワールド・リート・セレクション（米国）	十二絵巻	1,891	-110	-5.50
ワールド・リート・セレクション（米国） （1年決算型）	十二絵巻（1年決算型）	15,893	-914	-5.44
グローバル・リート・セレクション		4,706	-278	-5.58
米国優先リートオープン（毎月決算型） （為替ヘッジなし）		7,399	-425	-5.43

ファンド名	愛称	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%) ※
北米リート・セレクトファンド Bコース (定額目標分配型/為替ヘッジなし)	ほくと星	9,270	-556	-5.66
北米リート・セレクトファンド Dコース (定率目標分配型/為替ヘッジなし)	ほくと星	9,287	-557	-5.66
北米リート・セレクトファンド Fコース (資産成長型/為替ヘッジなし)	ほくと星	10,081	-610	-5.71
新興国国債オープン (毎月決算型)	アトラス (毎月決算型)	3,373	-183	-5.15
新興国国債オープン (1年決算型)	アトラス (1年決算型)	8,667	-470	-5.14
新興国連続増配成長株オープン		8,601	-650	-7.03
イオングループ・ファンド		12,555	-664	-5.02
日本ESGオープン	絆 (きずな)	9,187	-518	-5.34
米国中小型株オープン		12,251	-714	-5.51
米国中小型株オープン (3ヵ月決算型)		7,852	-477	-5.73
インカム資産オープン (アジア・オセアニア)		10,503	-645	-5.16
ワールド・リート・セレクション (欧州)		1,691	-94	-5.27
インフラ関連好配当資産ファンド (毎月決算型) (円投資型)	インフラ・ザ・ジャパン (円投資型)	9,763	-636	-6.12
インフラ関連好配当資産ファンド (毎月決算型) (米ドル投資型)	インフラ・ザ・ジャパン (米ドル投資型)	7,747	-841	-9.79
インフラ関連好配当資産ファンド (毎月決算型) (豪ドル投資型)	インフラ・ザ・ジャパン (豪ドル投資型)	6,978	-753	-9.74
日本株テーマセレクション		10,016	-553	-5.23
優良好配当・日本株式ファンド	投資の原点	8,236	-497	-5.69
日本株式・Jリートバランスファンド		11,446	-695	-5.72
米国好配当リバランスオープン (年2回決算型) (為替ヘッジなし)		8,212	-544	-6.21
日本好配当リバランスオープン		6,915	-522	-7.02

ファンド名	愛 称	基準価額 (円)	騰落幅 (円)	騰落率 (%) ※
日本Jリートオープン (毎月分配型)		6,535	-441	-6.32
日本Jリートオープン (1年決算型)		15,857	-1,059	-6.26
世界9資産分散ファンド (投資比率変動型)	トランスミッション	9,940	-540	-5.15
ラップ・アプローチ (成長コース)		9,397	-520	-5.24
日本好配当りバランスファンド17-02 (繰上償還条項付)		8,439	-641	-7.06

※ 騰落率は、分配金がある場合、分配金を考慮した騰落率

(注) インデックス型ファンド、ブル・ベア型ファンド及びDCを除く

○ 基準価額の主な変動要因

【国内外の株式市場・リート市場の下落】

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による景気・企業業績の減速懸念の高まりや、サウジアラビアが原油の増産方針に転じ、原油の供給過剰に拍車がかかるとの警戒感から原油価格が急落したことなどにより、国内外の株式市場・リート市場が下落しました。

【外国為替市場での円高】

日米金利差の縮小や、安全資産といわれる日本円への資金シフトなどから、円高が進行しました。

【主な株価指数の動き】

指数	3月9日	3月6日	騰落幅	騰落率(%)
TOPIX (東証株価指数)	1,388.97	1,471.46	▲82.49	▲5.61
日経ジャスダック平均株価 (円)	3,095.61	3,312.26	▲216.65	▲6.54
東証REIT指数	1,912.30	2,043.04	▲130.74	▲6.40

(下記株価指数については、3月6日の株価は9日の基準価額、3月5日の株価は6日の基準価額に反映されます)

指数	3月6日	3月5日	騰落幅	騰落率(%)
S&P 500 指数	2,972.37	3,023.94	▲51.57	▲1.71
MSCI AC Asia Pacific Excluding Japan Index	513.98	526.88	▲12.89	▲2.45
FTSE NAREIT All Equity REITs Total Return Index (米国 REIT)	20,949.75	21,283.99	▲334.24	▲1.57
FTSE EPRA/NAREIT Developed Europe Index (ヨーロッパ REIT)	2,344.23	2,418.38	▲74.15	▲3.07

(注) MSCI 指数は MSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は MSCI Inc. に帰属します。また MSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) Bloomberg データより岡三アセットマネジメント作成

【主な通貨の動き (対円)】

通貨名	3月9日	3月6日	騰落幅 (円)	騰落率(%)
米ドル	102.01	106.25	▲4.24	▲3.99
ユーロ	115.85	119.07	▲3.22	▲2.70
豪ドル	67.44	70.20	▲2.76	▲3.93
メキシコ・ペソ	4.87	5.36	▲0.49	▲9.14

(注) 外国為替相場は一般社団法人 投資信託協会の諸規則等に基づく基準価額算出に使用するレートを記載

以上

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様へ帰属します。

【留意事項】

- 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

- お客様が購入時に直接的に負担する費用
購入時手数料：購入価額×購入口数×上限3.85%（税抜3.5%）
 - お客様が換金時に直接的に負担する費用
信託財産留保額：換金時に適用される基準価額×0.3%以内
 - お客様が信託財産で間接的に負担する費用
運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担
：純資産総額×実質上限年率2.09%（税抜1.90%）
※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。
その他費用・手数料
監査費用：純資産総額×上限年率0.0132%（税抜0.012%）
※上記監査費用の他に、有価証券等の売買に係る売買委託手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。
※監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。
- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

【岡三アセットマネジメント】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社
事業内容：投資運用業、投資助言・代理業及び第二種金融商品取引業
登録：金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第370号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会／一般社団法人 日本投資顧問業協会

上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、委託会社である岡三アセットマネジメント株式会社が運用する公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

フリーダイヤル 0120-048-214（当社営業日の9:00～17:00）

皆様の投資判断に関する留意事項

【投資信託のリスク】

投資信託は、株式や公社債など値動きのある証券等（外貨建資産に投資する場合は為替リスクがあります。）に投資しますので、基準価額は変動します。従って、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた損益は、すべて投資者の皆様に帰属します。

【留意事項】

- ・ 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
- ・ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ・ 投資信託の収益分配は、各ファンドの分配方針に基づいて行われますが、必ず分配を行うものではなく、また、分配金の金額も確定したものではありません。分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

【お客様にご負担いただく費用】

■お客様が購入時に直接的に負担する費用

購入時手数料：購入価額 × 購入口数 × 上限 3.85%（税抜 3.5%）

■お客様が換金時に直接的に負担する費用

換金時手数料：公社債投信 1 万口当たり上限 110 円（税抜 100 円） ※その他の投資信託にはありません

信託財産留保額：換金時に適用される基準価額 × 0.5%以内

※T&D「Jリートファンド 限定追加型 1402」（当初申込時無手数料）についてはご換金時期により信託財産留保額 3.0%～0.5%（2021 年 6 月 1 日以降は無料）をご負担いただきます。

■お客様が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×実質上限年率 2.618%（税抜 2.38%）

※実質的な負担とは、ファンドの投資対象が投資信託証券の場合、その投資信託証券の信託報酬を含めた報酬のことをいいます。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。

その他の費用

※上記の他に、組入有価証券等の売買に係る売買委託手数料、監査費用、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産から間接的にご負担いただく場合があります。これらの費用・手数料等は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

- お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額若しくはその上限額又はこれらの計算方法を示すことはできません。

- 上記のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。各費用項目の料率は、販売会社である香川証券株式会社が取扱うすべての公募投資信託のうち、最高の料率を記載しております。投資信託のリスクや費用は、個別の投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前に、個別の投資信託の「投資信託説明書（交付目論見書）」の【投資リスク、手続・手数料等】をご確認ください。

【香川証券株式会社】

商号等 香川証券株式会社

登録 金融商品取引業者 四国財務局長（金商）第 3 号

加入協会 日本証券業協会